

平成 28 年度社会福祉法人萩市社会福祉事業団事業計画書

1. はじめに

本年度は、萩・福祉複合施設かがやきが開設して 17 年目となります。かがやきが開設した平成 12 年 4 月当時の高齢化率は 28.0%（旧町村含む）でしたが、平成 27 年 12 月末の時点では 39.0%になっており、これまでの 16 年間において萩市の少子高齢化が急激に進みました。

その結果、75 歳以上の後期高齢者は、平成 12 年（7,575 人※旧町村含む）の約 1.4 倍（10,623 人）にもなっています。この後期高齢者の増加は、必然的に医療依存度の高い高齢者や認知症の高齢者の増加をもたらしとともに一人世帯や夫婦二人世帯の増加による家族機能の低下を招くことに繋がります。

かがやきが開設後しばらくは、病状が安定していて入院治療の必要がない要介護者にリハビリテーションを提供して自立を支援し、家庭への復帰を目指す老人保健施設は一定の役割を果たしてきました。

しかし、高齢化が進み、老人保健施設の利用者は、特別養護老人ホーム待機者で多数を占めている状況であり、老人保健施設から特別養護老人ホームへの転換を図ることが市民ニーズに対応するものと考え、前年度において改修工事を行い、本年度 4 月から特別養護老人ホームとして運営を開始します。

少子高齢化は、職員確保や既存職員の高齢化といった法人経営にも大きな影響を与えています。萩市では高齢者を支える世代（20 歳～64 歳）人口の減少が進んでいます。平成 17 年 4 月以降の 10 年間に、約 7000 人以上もの減少があり、今後このペースで進んでいくと事業を継続していただくだけの職員確保ができなくなる恐れがあります。

現状においても、職員確保が難しいことから、60 歳以上の職員を継続雇用していますが、職員全体に占める割合は、介護職員では約 10%、看護職員では約 20%にもなっています。今後、新しい職員を確保するためには、行政と連携し、UJI ターン等の市外からの職員の確保を進めるとともに職員の介護負担軽減の機械器具（ロボット、リフト等）の導入、定年延長等を含めた更なる職員処遇の向上等を図っていかなくてはなりません。

また、かがやきでは、16 年が経過し、設備等の老朽化が顕著です。昨年度、利用者処遇に直接関わるものを優先的に、特殊浴槽、厨房機器の更新を行ったところですが、ナースコールシステムの不具合が多発しており、すでに更新時期を過ぎていることから、今年度において更新を行います。加えて、ボイラー・空調設備等の大型基幹設備については、老朽化に伴う修理による対応も限界が来ており、更新計画の策定が必要です。

一方、社会保障制度等では、社会福祉法人の制度改革、労働基準法（年次有給休暇取得促進策等）や労働安全衛生法（ストレスチェック等）、マイナンバー制度等の法改正により諸々の対応が法人に課されるとともに、3 年後（平成 30 年）の医療・介護報酬の同時改正に向けて報酬の引き下げについても審議されています。

以上のような状況を踏まえ、社会福祉法人 萩市社会福祉事業団では平成 28 年度の事業計画を次のように策定します。

2. 整備事業等

萩・福祉複合施設かがやきは、16年が経過し、設備機器の中には償却期間を超えたものが多数あります。中でも、ボイラー設備、厨房機器設備、ナースコール等の老朽化が著しく、その中にはもう修理部品が生産されていないものもあります。修理ができないものは故障等をきっかけとして更新したいと考えています。

また、指定管理協定に基づき萩市の補助を受け、老朽化した萩市須佐デイサービスセンターやまびこの送迎車両を更新します。

3. 職員採用計画・人材確保

少子高齢化により新規職員確保が大変難しくなっています。より一層の職員処遇の改善を行い新卒者の確保を行うとともに新卒者で補えないところは、中途採用者や60歳以上の元気な高齢者のパート雇用にて、職員負担を軽減していこうと考えています。

また、法令等に基づく子育て・介護等への就業上の支援・配慮に加えて、法人独自の支援制度を創設し、子育て・介護等をしながら、安心して働くことができる環境を整備します。(法令等で定める期間終了後や要件に該当しない場合でも、子育て・介護等を理由に一定期間、夜勤等の勤務の一部を免除する)

4. 福祉人材養成支援

将来の福祉を担う人材の養成を支援します。

- ① 介護福祉士実務者研修の開催
- ② 介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)の開催
- ③ 介護職員初任者研修課程実習受託
- ④ 社会福祉士実習受託
- ⑤ 介護福祉士実習受託
- ⑥ 看護師実習受託

5. 職員資質・専門性の向上

研修の実施等により人権意識の向上とともに福祉に携わる職員として必要な知識・援助技術の向上を図ります。

① 新人内部研修

社会人としての意識改革を図り、職員間のコミュニケーションとより早く担当業務に慣れることを目的として新人研修を行います。

② 職能内部研修

介護職員としての専門性の向上を図ることを目的として、1年次職能内部研修及び3年次職能内部研修を行います。

③ 認知症研修

後期高齢者の増加から、認知症高齢者が増えています。認知症を理解し、認知症高齢者の人権を尊重したサービスを実施するため認知症研修を行います。

④ 各種外部研修

各職種の専門性を高めるため、多種多様な外部研修に参加させます。

⑤ 社会福祉士・介護福祉士実習指導者の養成

福祉の専門家を育てることを支援するため実習指導者を養成し、福祉の専門職場としての実習指導施設を目指します。

⑥ モラル研修

各種内部研修にあわせ、職員のモラル向上のための研修を行います。

6. 財政基盤の安定化

財政基盤の安定を図るため、本年度は各拠点で以下の事業を実施します。

【萩・福祉複合施設かがやき拠点】

所在地：〒758-0061 山口県萩市大字椿 3460 番地 2

●特別養護老人ホームかがやき

定員及び入所見込み者数	入所：定員 130 人 年間延入所見込み者数：45,600 人/ショート：定員 20 人 年間延利用者見込み者数：6,400 人
職員体制	管理者 1 人・副管理者 2 人・看護師 10 人・相談員 4 人・介護支援専門員 2 人・介護職員 66 人 ・管理栄養士 2 人
基本的な処遇方針	(人権と意思の尊重) ●私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。 ●利用者のプライバシーを守ります。 ●利用者への虐待は絶対しません。 ●利用者への身体拘束は絶対しません。 (潜在的生活機能の実現化) ●私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。 (地域との連携) ●私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。
事業目標	●介助中の事故ゼロを目指します。 ●職員の専門性を高め、資質の向上に努めます。

※老人保健施設かがやきの特別養護老人ホーム転換により入所定員 50 人から 130 人へ変更

●萩市デイサービスセンターかがやき

定員及び利用見込み者数	利用：定員 60 人 年間延べ利用見込み者数：16,000 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時 45 分
職員体制	管理者 1 人・相談員 4 人 (内 1 人管理者兼務)・看護師 5 人・

	介護職員 24 人
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● 私たちは、笑顔で明るい雰囲気のあるデイサービスを目指します。 ● 私たちは、あなたの思いを大切にし、在宅生活で活かされる機能訓練を目指します。 ● 私たちは、あなたが楽しみを見つけることができ、また行きたいと思えるデイサービスを目指します。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● サービスの向上に努めます。 ● 職員の質の向上に努めます。

※老人保健施設かがやきの特別養護老人ホーム転換によりデイケアセンターをデイサービスセンターかがやきへ統合 定員 50 人から 60 人へ変更

●萩市福祉タクシー事業所かがやき

年間延べ利用見込み者数	1,000 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：月曜日から土曜日 サービス提供時間：原則 午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分
職員体制	運転手 2 人(内 1 人兼務)
基本的な処遇方針 事業目標等	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域で暮らす高齢者の中には病院受診、買い物等の移動制約者が多く、生活を営む上でライフラインの確保と移動や交通アクセスが重要となっています。こうした移動制約者の支援を行うため、できるだけ低価格で利用できるような安心・安全な外出サービスの提供に努めます。

【福祉複合施設つばき拠点】

所在地：〒758-0061 山口県萩市大字椿 2398 番地 1

●養護老人ホームつばき

(外部サービス利用型指定特定施設入居者生活介護及び萩市ヘルパーステーションつばきを含む)

定員及び入所見込み者数	入所：定員 50 人 年間延入所見込み者数 17,000 人 / ショート：定員 4 人 年間延利用者見込み者数 10 人
職員体制	施設長 1 人・相談員 2 人・看護師 2 人・介護職員 14 人・介護支援専門員 1 人(兼務)・管理栄養士 1 人(兼務)・事務員 1 人
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● 私たちは、利用者ひとりひとりの権利が守られた生活が営まれるよう支援します。 ● 私たちは、利用者ひとりひとり主体的に生活できるよう利用者本位で支援します。

	<ul style="list-style-type: none"> ● 私たちは、家族および親族・地域と利用者ひとりひとりのつながりを大切にする支援をします。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者の心身状況を把握し、有する能力に応じた支援を実施します。 ● 職員の連携の強化と資質の向上を目指します。

●救護施設つばき

定員及び入所見込み者数	入所:定員 60人 年間延入所見込み者数:20,000人
職員体制	管理者1人・相談員1人・看護師2人・介護職員13人 管理栄養士1人(兼務)・事務員1人
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● 私たちは、利用者ひとりひとりの権利が守られた生活が営まれるよう支援します。 ● 私たちは、利用者ひとりひとり主体的に生活できるよう利用者本位で支援します。 ● 私たちは、地域の資源を最大限活用し、利用者ひとりひとりのニーズに応じた支援をします。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者個々の障害やニーズに応じた個別支援に努めます。 ● 利用者による共同生活への支援に努めます。 ● 地域とのつながりを大切にする支援に努めます。

●ケアハウスつばき

定員及び入所見込み者数	入所:定員 50人 年間延入所見込み者数:17,000人
職員体制	管理者1人・相談員1人・看護師4人・介護職員18人・介護支援専門員(兼務)・栄養士1人(兼務)
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● みんなが健康で生きがいをもてるように支援します。 ● 心と心がふれあう明るく楽しい暮らしができるように支援します。 ● 心豊かで安心感を持てるよう支援します。 ● 地域社会と活発に交流する開かれた住まいを提供します。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康で生きがいのある明るく楽しい暮らしの支援に努めます。 ● 地域社会と活発に交流する開かれた住まいの提供に努めます。 ● 安定した施設運営と職員の資質向上に努めます。

【在宅サポートセンターかがやき拠点】

所在地：〒758-0061 山口県萩市大字椿 2398 番地 1

●萩市ヘルパーステーションかがやき

年間延べ利用見込み者数	32,000 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：24 時間
職員体制	管理者 1 人(兼務)・サービス提供責任者 7 人・訪問介護員 34 人(サービス提供責任者兼務)・事務員 1 人
基本的な処遇方針	<p>(人権と意思の尊重)</p> <p>●私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。</p> <p>(潜在的生活機能の実現化)</p> <p>●私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。</p> <p>(地域との連携)</p> <p>●私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。</p>
事業目標	<p>● 介護を必要とする方の支援および在宅福祉の充実に図ります</p> <p>● 職員の資質向上と専門性の確立に努めます</p> <p>● 健全な経営基盤の確立を図ります</p>

●萩市指定居宅介護支援事業所かがやき

年間延べ利用見込み者数	5,200 人
運営日及びサービス提供時間	<p>運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始(12/29～1/3)を除く</p> <p>サービス提供時間：午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分</p>
職員体制	管理者 1 人(兼務)・介護支援専門員 12 人・事務員 1 人
基本的な処遇方針	<p>(人権と意思の尊重)</p> <p>● 私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。</p> <p>(潜在的生活機能の実現化)</p> <p>● 私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。</p> <p>(地域との連携)</p> <p>● 私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。</p>

事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 日常生活における満足感の向上と自己実現の創造に努めます。 ● 職員の資質向上と専門性の確立に努めます。 ● 接遇意識の向上により、利用者や関係機関に対して気持ちの良い対応をすることに努めます。
------	--

●萩市在宅介護支援センターかがやき

担当地区	川島・土原・霧口・沖原・大屋・笠屋・河内・青海・椿・濁淵・金谷・椿町・雑式町・橋本町・御許町・唐樋町・城東・樽屋町・今魚店町・北古萩・塩屋町・細工町・恵美須町・東田町・西田町・瓦町・上五間町・下五間町・吉田町・古萩町・今古萩町・熊谷町・米屋町・津守町
運営日及び勤務時間	<p>運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く</p> <p>勤務時間：午前8時30分から午後5時30分</p> <p>但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により24時間の対応を行います。</p>
職員体制	相談員 2人
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ● 地域高齢者の実態把握に努めます。 ● 職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。

【萩市楽々園拠点】

所在地：〒758-0063 山口県萩市大字山田 4293-1

●萩市デイサービスセンター楽々園

定員及び利用見込み者数	利用：定員 35人 年間延べ利用見込み者数：7,000人
運営日及びサービス提供時間	<p>運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く</p> <p>サービス提供時間：午前9時30分から午後3時00分</p>
職員体制	管理者1人・相談員1人・看護師2人・介護職員 9人
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● 私たちは、利用者ひとりひとりの権利が守られた生活が営まれるよう支援します。 ● 私たちは、利用者ひとりひとり主体的に生活できるよう利用者本位で支援します。 ● 私たちは、家族および、地域と利用者ひとりひとりのつながりを大切にすする支援をします。 ● 要介護状態にならないよう介護予防の充実に努めます。
事業目標	● 利用者のニーズに応じたサービス展開に努めます。

	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者の認知症（進行）予防に努めます。 ● 職員の資質向上・専門性のさらなる確立を目指します。
--	--

●萩市在宅介護支援センター楽々園

担当地区	江向・河添・平安古・堀内
運営日及び勤務時間	<p>運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く</p> <p>勤務時間：午前8時30分から午後5時30分</p> <p>但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により24時間の対応を行います。</p>
職員体制	相談員1人
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ● 地域高齢者の実態把握に努めます。 ● 職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。

●萩市こどもデイサービスセンター

定員及び利用見込み者数	定員 4人 年間延べ利用見込み者数 350人
運営日及びサービス提供時間	<p>運営日：月曜日から土曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く</p> <p>サービス提供時間：午前8時30分から午後5時30分</p>
職員体制	看護師1人・保育士2人
基本的な処遇方針 事業目標等	<ul style="list-style-type: none"> ● 私たちは、こどもひとりひとりの人権を大切にした保育を行います。 ● 私たちは、こどもと保護者の立場に立って、安心と信頼をもって利用できるような保育を目指します。 ● 私たちは、こどもを中心に、家族、医療、保育機関などと連携を持ってきめ細やかな保育を行います。 ● 私たちは、こどもの病後の体調を考え、不安を感じさせない、ゆったりとした保育空間作りを目指します。

●萩市山田高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

設置戸数	30戸
派遣日及び派遣時間	<p>派遣日：原則、月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く</p> <p>派遣時間：原則、午前8時30分から午後5時30分</p>
職員体制	生活援助員1人
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● 入居者の能力に応じ、自立した生活を営むことができるよ

	う支援し、利用者の社会的孤立感の解消及び身体機能の維持向上を図ります。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 安心安全な生活環境の維持に努めます。 ● 利用者のニーズに応じたサービスに努めます。 ● 職員資質の向上に努めます。

【萩市中津江・福祉複合施設なごみ拠点】

所在地：〒758-0011 山口県萩市大字椿東 315 番地 6

●萩市中津江デイサービスセンターなごみ

定員及び利用見込み者数	利用：定員 35 人 年間延べ利用見込み者数：9,000 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時 45 分
職員体制	管理者 1 人・相談員 2 人・看護師 3 人・介護職員 14 人
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護保険制度の趣旨に添って、ご利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう通所介護サービスを提供します。 ● 必要な日常生活上の介護及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持ならびに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。 ● 認知症高齢者の生活に「ハリ」と「リズム」をつくり、精神的安定が図れるよう努めます。 ● ゆったりとした安全な環境をつくり住み慣れた地域で家庭生活を継続できるよう、また地域の方からも信頼されるよう努めます。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者のニーズに沿ったサービスの提供に努めます。 ● 職員の質向上と専門性の確立に努めます。

●萩市在宅介護支援センターなごみ

担当地区	浜崎町・浜崎新町・中津江・長山・上野・松本市・東浜崎町・椎原・船津・目代・中の倉
運営日及び勤務時間	<p>運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く</p> <p>勤務時間：午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分</p> <p>但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により 24 時間の対応を行います。</p>
職員体制	相談員 1 人

事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ●地域高齢者の実態把握に努めます。 ●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。
------	---

●萩市中津江認知症高齢者グループホームなごみ

定員及び利用見込み者数	定員 18人 年間延べ利用見込み者数 6,300人
職員体制	管理者1人・介護職員15人（管理者を含む）
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● 私たちは、あなたの意志を尊重し、自由な生活を支援します。 ● 私たちは、プライバシーを守り、安心できる生活を支援します。 ● 私たちは、あなたが役割を持ち、生き甲斐のある生活を送れるよう支援します。 ● 私たちは、あなたが地域住民との交流を持ち、地域の一員として生活出来るよう支援します。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 安心・安全な生活の推進 生活習慣を大切にしながら、家庭的な雰囲気の中で自己決定できる生活を支援します。 個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、プライバシーを守ります。 一人ひとりの健康管理を行い、医療機関と連携を図りながら、安心した生活を送ることができるよう支援します。 ● 生き甲斐のある毎日の支援 張り合いがあり生き甲斐を持った生活を送ることができるよう支援します。 家族や地域との連携を大切にしながら、自宅での生活と同様に生き甲斐ある毎日を支援します。 ● 職員の資質の向上 職員全員が認知症を理解し、寄り添う認知症介護が提供できるよう努めます。 専門性の向上を目指し、研修会など積極的に参加します。

●萩市中津江高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

設置戸数	31戸
派遣日及び派遣時間	派遣日：原則 月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 派遣時間：原則 午前8時30分から午後5時30分
職員体制	生活援助員 1人（萩市在宅介護支援センターなごみ職員兼）

	務)
基本的な処遇方針・目標等	<ul style="list-style-type: none"> ● 入居者が自立し、安心して暮らせる環境作りに努めます。 ● 適切な対応・支援、関係機関との連携に努めます。 ● 生活援助員としての資質向上に努めます。

【萩市無田ヶ原口・福祉複合施設おとずれ拠点】

所在地：〒758-0011 山口県萩市大字椿東 3143-1

●萩市無田ヶ原口デイサービスセンターおとずれ

定員及び利用見込み者数	利用：定員 40 人 年間延べ利用見込み者数：7,500 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く サービス提供時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時 45 分
職員体制	管理者 1 人・相談員 1 人・看護師 1 人・介護職員 10 人
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。 ● あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。 ● 私たちは、思いやりの気持ちを大切にし、真心を込めた丁寧な対応を行います。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。 ● 利用者処遇の向上に努めます。 ● 職員資質の向上と専門性の確立を行います。

●萩市無田ヶ原口高齢者生活支援ハウスおとずれ

入所定員	11 人
職員体制	生活支援員 3 人
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。 ● あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。 ● 私たちは、思いやりの気持ちを大切にし、真心を込めた丁寧な対応を行います。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。 ● 安心安全な生活環境の維持に努めます。 ● 職員資質の向上に努めます。

●萩市無田ヶ原口在宅介護支援センターおとずれ

担 当 地 区	無田ヶ原・無田ヶ原口・新川・鶴江・香川津・小畑・越ヶ浜
運 営 日 及 び 勤 務 時 間	運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 勤務時間：午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分 但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により 24 時間の対応を行います。
職 員 体 制	相談員 1 人
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ● 地域高齢者の実態把握に努めます。 ● 職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。

●萩市無田ヶ原口高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

設 置 戸 数	29 戸
派 遣 日 及 び 派 遣 時 間	派遣日：原則 月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 派遣時間：原則 午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分
職 員 体 制	生活援助員 1 人（萩市在宅介護支援センターおとずれ職員兼務）
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ● あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。 ● あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。 ● 私たちは、思いやりの気持ちを大切にし、真心を込めた丁寧な対応を行います。
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ● 入居者が自立し、安心して暮らせる環境作りに努めます。 ● 適切な対応・支援、関係機関との連携に努めます。 ● 生活援助員としての資質向上に努めます。

【萩市須佐・福祉複合施設やまびこ拠点】

所在地：〒759-3302 山口県萩市弥富下 3998 番地

●萩市須佐デイサービスセンターやまびこ

定員及び利用見込み者数	利用：定員 30 人 年間延べ利用見込み者数：5,500 人
運 営 日 及 び サ ー ビ ス 提 供 時 間	運営日：月曜日から土曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く サービス提供時間：午前 9 時 15 分から午後 4 時 30 分

職 員 体 制	管理者 1 人・相談員 2 人(管理者兼務)・看護師 2 人・介護職員 9 人
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● 活気と賑わい・・・一日の利用時間内に利用者に満足していただける日程の仕組みを作ります。 ● 脳の活性化・・・質の高いプログラムの構築を目指します。 ● 笑顔の創出・・・「遊び心」、「生きていてよかった」の演出に努めます。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ●運動と認知症予防に重点を置いたプログラムを構築します。 ●職員の資質向上と専門性の確保を図ります。 ●健全経営を行います。

●萩市ヘルパーステーションやまびこ

年間延べ利用見込み者数	4,500 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：午前 7 時 00 分から午後 7 時 00 分
職 員 体 制	管理者 1 人(兼務)・サービス提供責任者 1 人(管理者兼務)・訪問介護員 4 人(管理者・サービス提供責任者兼務)
基本的な処遇方針	<p>(人権と意思の尊重)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。 <p>(潜在的な生活機能の実現化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。 <p>(地域との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ●サービス内容の質を確保します。 ●職員の資質向上と専門性の確立に努めます。 ●健全な経営基盤の確立を図ります。

●萩市須佐高齢者生活支援ハウスやまびこ

入 所 定 員	14 人(8 人から増床) ※増床分は、萩市高齢者元気回復短期入所事業用
職 員 体 制	生活支援員 3 人
基本的な処遇方針・目標等	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。 ● 安心安全な生活環境の維持に努めます。 ● 職員資質の向上に努めます。

●萩市在宅介護支援センターやまびこ

担 当 地 区	上三原・堀田・帆柱・下三原上・下三原下・北谷・野頭・前地・高山・沖浦・弥富1区～13区
運 営 日 及 び 勤 務 時 間	運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 勤務時間：午前8時30分から午後5時30分 但し、緊急の相談に対して対応できるよう併施設等との連携により24時間の対応を行います。
職 員 体 制	相談員 1人
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ● 地域高齢者の実態把握に努めます。 ● 職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。

●萩市須佐デイサービスセンターやまびこ 田万川うたたね出張所

所在地：〒759-3111 山口県萩市大字上田万 2678 番地

定員及び利用見込み者数	利用：定員 10人 年間延べ利用見込み者数：3,000人
運営日及びサービス提供時間	運営日：火曜日～日曜日 サービス提供時間：午前9時15分から午後4時30分
職 員 体 制	管理者1人（兼務）・相談員3人（3人他職種兼務）・看護師2人（1人兼務）・介護職員3人
基本的な処遇方針・目標等	<ul style="list-style-type: none"> ● いっしょに・・・関係づくりのための関わりをします。 ● のんびり・・・利用者の気持ちを知り、形にしていく努力をします。 ● 地域のなかで・・・地域の行事に参加します。

田万川小規模デイホームうたたねは、職員不足から、昨年10月から萩市須佐デイサービスセンターやまびこのサテライト事業所となり、やまびこより職員の支援をしています。

●萩市在宅介護支援センターうたたね

担 当 地 区	田万川地域全域
運 営 日 及 び 勤 務 時 間	運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 勤務時間：午前8時30分から午後5時30分 但し、緊急の相談に対して対応できるよう併施設等との連携により24時間の対応を行います。
職 員 体 制	相談員 1人
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。

	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域高齢者の実態把握に努めます。 ● 職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。
--	---

【萩市見島ふれあいセンター拠点】

所在地：〒758-0701 山口県萩市見島 35-1

●萩市デイサービスセンターみしま

定員及び利用見込み者数	利用:定員 10 人 年間延べ利用見込み者数：1,400 人
運営日及びサービス提供時間	<p>運営日：(1) 月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始(12/29～1/3)を除く</p> <p>(2) 前号に関わらず 12/31 は営業日とする。</p> <p>サービス提供時間：午前 9 時 15 分から午後 4 時 20 分</p>
職員体制	管理者 1 人 / 相談員 2 人(内管理者兼務) / 介護職員 3 人(兼務)
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域福祉の拠点として見島地区の福祉向上に努めます。 ● 地域と密接し、開放された施設を目指します。 ● サービスの質の向上に努めます。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者のニーズに合わせた介護サービスを提供し、安心・満足に繋がるサービスに努め、質の向上を目指します。 ● 職員の資質向上と専門性の確立に努めます。

●萩市高齢者生活支援ハウスみしま

入所定員	10 人
職員体制	生活支援員 2 人(兼務)
基本的な処遇方針・目標等	<ul style="list-style-type: none"> ● お互いに気を付け合い、励まし合い、助け合う生活の場を提供します。 ● 地域と密着した生活の場の提供し、孤立感の解消に努めます。 ● 緊急時の円滑な対応から安心して生活が送れるように支援します。

●萩市在宅介護支援センターみしま

担当地区	見島
運営日及び勤務時間	<p>運営日：月曜日から金曜日但し、祝日及び年末年始(12/29～1/3)を除く</p> <p>勤務時間：午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分</p> <p>但し、緊急の相談に対して対応できるよう併設施設等の連携により 24 時間の対応を行います。</p>

職 員 体 制	相談員 1 人
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ● 地域高齢者の実態把握に努めます。 ● 職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。

7. 理事会・評議員会の開催

①評議員会の開催

- ・ 第 1 回評議員会 平成 28 年 5 月下旬開催
- ・ 第 2 回評議員会 平成 29 年 2 月下旬開催

②理事会等の開催

- ・ 第 1 回理事会 平成 28 年 5 月下旬開催
- ・ 第 2 回理事会 平成 29 年 2 月下旬開催

8. 監査

①書面監査 年 2 回 (11 月下旬・5 月中旬開催)

全施設及び法人本部を対象に会計諸帳簿、契約書その他の書類について実施

②決算監査 年 1 回 (5 月中旬開催)

決算報告に関する事項について実施

③外部監査 年 6 回 (2 ヶ月ごと) 会計事務所に委託

9. 会議等の開催

①管理者会議 随時

②事業所別職員会議 年 12 回予定

③その他会議・各専門部会 . . . 随時

10. 情報の提供

各事業所の紹介、催物、職員採用情報等、ホームページから色々な情報を発信していきます。

11. 事業団の持つ介護人材育成・研修機能を萩圏域全体に提供

(1) 介護福祉士実務者研修の開催

介護福祉士国家資格を働きながら取得するためには、実務経験 3 年に加え本研修の受講が義務付けられました。萩・長門圏域にはこの研修機関が無いことから国(県)の認可を受け開講します。受講対象者は、当法人の職員はもとより、萩圏域他法人・他施設の職員、一般市民も受講できるものとします。また受講料金についても、民間の研修機関より極力安価に設定します。(例：民間研修機関 120,000 円 事業団開催 64,800 円 ※初任者研修修了者の場合)

(2) 介護職員初任者研修(旧ヘルパー 2 級)の開催

無資格・未経験の方などが、介護職員として実際に働くために必要な基礎的な技術

と知識を身に付けることを目的とするほか、家庭での介護等に役立てたいという市民ニーズにも対応し、圏域の介護サービス従事者だけではなく、一般市民も含めた、萩市全体の介護力の向上に寄与します。また受講料金についても、民間の研修機関より極力安価に設定します。(例: 民間研修機関 162,520 円 事業団開催 56,150 円)

(3) ボランティア研修会の開催

各施設の運営に協力いただいているボランティアの方々を対象に、年に1回ボランティア研修を開催します。

12. 介護保険制度・公的な福祉サービスで対応できない（または不足する）ニーズへの対応

(1) 萩市須佐福祉複合施設やまびこの生活支援ハウスを活用した宿泊サービス事業の実施

ショートステイ施設が不足している須佐・田万川地域において、生活支援ハウス運営事業や高齢者元気回復短期入所事業に支障のない範囲において地域の要介護者に対し実費相当の負担での宿泊サービス事業を実施します。

(2) 介護タクシー事業の実施

高齢者や障害者などの移動制約者の通院等の移動支援のため安価な利用料金で介護タクシー事業を実施します。(民間タクシー比較別紙)

※通院、入退院、施設への入退所等の医療・介護・福祉サービスを受ける目的での利用を優先しています。

(3) 養護老人ホームつばきでの短期入所事業（自主事業）の実施

養護老人ホームつばきのショートステイ居室（4床）を活用し、萩市生活支援ショートステイ事業の運営に支障のない範囲で、私的利用等による短期入所事業を実施します。

13. 事業団の持つ施設・設備等を地域に提供

(1) かがやき・楽々園等のパワーリハビリテーションマシンの夜間の地域開放を行います。

(2) 施設の会議室等をボランティア団体等に無償で貸し出します。

(3) 入院患者の転院等に際し必要に応じて市民病院に福祉車両を無償で貸し出します。

(4) 高齢者等の生きがい活動支援として趣味グループ等の作品を展示できるスペースを施設内に設けます。(かがやき)

(5) 施設で保有する認知症高齢者の位置検索システム端末（GPS）を無償で貸し出します。

(ただし、システム利用に関する通信事業者への利用料は実費相当を負担。※施設で使用しない期間に限り貸出可)

14. 災害対応

(1) 災害時に福祉避難所として施設を提供します。(つばき)

(2) 災害時に緊急ショートの受入を行います。(かがやき・つばき)

(3) 萩市との協定に基づき、萩市の災害対応に協力します。

15. 障がい者の就労支援・障がい者福祉施設への支援等

- (1) 法定雇用率の達成はもとより、障がい者職員が働きやすい環境整備に努めます。
(やまぐち障がい者雇用推進企業認定)
- (2) 外部委託業務において、障がい者施設への発注を優先的に検討します。
- (3) 障がい者職員を支援するため、法人内に障害者職業生活相談員を配置します。
- (4) 職員の手話学習を実施します。(萩市手話言語条例第5条における取り組み)

16. 小中高校等の教育機関と連携による児童・生徒の健全育成支援

- (1) 椿西小学校学校運営委員を選出し学校運営に協力します。
- (2) 椿西小児童による作品の展示コーナーを設置します。(かがやき)
- (3) つばき秋祭り等で椿西小学校と連携します。
- (4) 管内中高生の体験学習・職場体験等を積極的に受入れます。
- (5) 山口県教育応援団に登録します。(継続)

17. 大学・専門学校・高校等との連携による社会福祉、介護・看護人材の育成

- (1) 社会福祉士実習・介護福祉士実習・看護実習等を積極的に受け入れます。
- (2) 社会福祉系大学と連携します。
(山口県立大学・至誠館大学との包括連携協定の締結)
- (3) 高校生等に介護の仕事についての理解を深めてもらうため、職員を母校に派遣します。
- (4) 大学等からの要請に基づき、職員を非常勤講師として派遣します。

18. 保護観察中の社会貢献活動の受入及び累犯障がい者への理解の促進

- (1) 法務局・保護司会・社会福祉協議会と連携し、保護観察中の人たちが地域社会に貢献する活動を行うことを通じて立ち直ることを目的とした社会貢献活動の場を提供します。
- (2) 必要とする福祉の支援を受けてこなかった(受けられなかった)高齢者、障がい者が、帰る先を確保できないまま矯正施設を退所し、万引きや無銭飲食などの犯罪を繰り返してしまう「累犯障がい者」を司法と福祉が連携して支援する取り組みが始まっています。山口県地域生活定着支援センター等の研修会へ積極的に参加するなど、「累犯障がい者」への理解を深めます。

19. 行政等関係機関への各種委員(専門職)の派遣(※要請があった場合)

- (1) 萩市介護認定審査会委員
- (2) 萩市障害者支援区分判定審査会委員
- (3) 萩市健康福祉推進協議会委員
- (4) 市民病院治験・臨床研究審査委員会委員
- (5) 萩市立椿西小学校学校運営委員

20. 地域行事への積極的な参加・協力支援

- (1) ヨイショコショ、萩七夕まつりへの参加
- (2) 河川一斉清掃への参加（かがやき）
- (3) 地域行事・お祭りへの参加・協賛

21. 中・長期計画（平成 28 年度～平成 32 年度）・その他

(1) 重度要介護者・認知症対策

萩市では、まもなく高齢者人口が最大期を迎えると試算されています。高齢化率の上昇に伴い、市内の要介護者・認知症高齢者も増え続けると予想されています。地域密着型特別養護老人ホーム、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の整備について検討し、だれもが安全・安心に暮らせる場所を確保しなければならないと考えています。

(2) 省エネ・エコ対策

地球温暖化をはじめ、環境破壊や環境汚染が進行しています。当法人としても、省エネ・温暖化対策として、高効率給湯設備（エコキュート）、太陽光エネルギーの活用、電気自動車及びLED照明の導入により省エネに取り組むこととします。

(3) 大規模修繕等

萩・福祉複合施設かがやきは開設から 16 年が経過し、屋上の瓦や壁等の塗装に傷みが生じています。また、機械設備も経年劣化により補修を余儀なくされています。補助制度の活用を含め、優先順位により適切な時期に補修、更新を行いたいと考えています。

(4) 内部監査機能の充実

平成 24 年度において介護報酬の解釈の間違いで多額の返戻を生じてしまいました。介護報酬の解釈をより深く読み解き、改正された法令に基づいて事業が遂行できているかチェックしなければなりません。事務局の強化を図り、内部監査機能を高めていきたいと考えています。

(5) 人事管理、研修制度の充実

職員の専門性などキャリアアップを図るため、職員の研修体系の確立が必要とされています。人事管理システムの構築を図り、職員一人ひとりの研修履歴、資格等を把握し、職員の適正な評価が行われるよう、システムの構築を目指します。

(6) 見島ふれあいセンターの課題

昨年度、正規職員 2 人の退職により、本年度より見島へ職員の派遣を行うことになりました。見島では、以前からヘルパー 2 級研修を開催し、島内での人材を育成、新たな人材の確保を試みたこともありますが、これまで十分な成果を得ることができませんでした。今後とも運営継続のために見島へ職員を派遣しなければならない状況です。今後の施設の管理運営のあり方について萩市と引き続き協議検討を行い、課題解決を図りたいと考えます。

(7) 萩市楽々園の課題

楽々園は、旧料亭を改修した施設であり設備・構造的に重度者への対応が難しいことから、萩・福祉複合施設かがやきの開設時に、かがやきでは重度の利用者を、楽々

園では軽度の利用者を担うこととし機能分化を図ってきました。しかし、介護報酬の改定ごとに軽度者への報酬が下がるなか、施設を維持存続するため、管理者以外は、原則短時間雇用のパート介護職員で対応するなど経営努力をしてきました。

しかし、少子化等によりパート介護職員の確保も困難になってきており、「介護保険事業所」としての楽々園の継続は困難な状況になってきています。

介護予防事業(総合事業)も含め、無田ヶ原口の「おとずれ」に統合し、限られた人材での効率的なサービス提供体制の再構築が、市民への介護・介護予防サービスを維持するために必要不可欠です。こどもデイサービス等付帯事業を含めた楽々園の今後について萩市と協議調整します。

(8) 人材確保のための定年延長の検討

近年、定年延長により、60歳定年後の他法人への人材流出防止に取り組む社会福祉法人も出てきました。また介護職場では、有資格者で経験のある中途採用職員は即戦力となる貴重な人材であり、再就職後、定年までより長く正規職員として働けることを求人時にアピールできます。当法人としても、年金支給年齢引き上げの問題と併せ、定年延長についての検討を行います。